

豊橋市「スポーツのまち」づくり推進計画 後期アクションプラン<2026~2030> (素案)
 に対する市民等からの意見について

○意見募集期間

2026(令和8)年2月2日(月)~2026(令和8)年3月4日(水)

○意見件数

3件(うち、個人3件)

○意見提出方法内訳

持参:1件

電子メール:1件

意見提出フォーム:1件

○意見内容及び市の考え方

No	意見内容	市の考え方
1	<p>私は市内在住の学生で、日頃からスケートボードに取り組んでいます。現在、市内には安全に練習できる十分な環境が整っていないと感じており、新たなスケートパークの設置を強く要望いたします。</p> <p>近年、スケートボードは東京オリンピックで正式種目となったことをきっかけに競技人口が増加し、若者を中心に身近なスポーツとして定着しています。しかし、本市においてはスケートボーダーが多く集まる豊橋駅周辺に専用のスケートパークがなく、やむを得ず公共空間で練習している状況があります。これは安全面や騒音面でのトラブルにつながる可能性があり、利用者・地域双方にとって望ましい環境とは言えません。</p> <p>また、既存のカモメスケートパークについても、スケートボーダーが比較的少ない地域に立地していることや、設備の老朽化が進んでいる点が課題だと感じています。利用しづらい立地や劣化した設備では、若者が安全に継続的な活動を行うことが難しくなります。</p> <p>新たに設置する際には、実際の利用者ニーズを踏まえ、ボックス、バンク、レールなど、基礎練習から中級レベルまで対応できるセクションの整備をご検討いただきたいと思います。これにより、安全性の向上だけでなく、技術向上や大会参加を目指す若者の育成にもつながります。</p> <p>さらに、近隣住民への配慮として、利用時間を明確に定めるなどのルール整備も併せて行うことが重要だと考えます。例えば、早朝や夜間の利用を制限することで騒音トラブルを防ぎ、地域と共存できる環境づくりが可能になります。</p> <p>スケートパークの整備は、若者の健全な居場所づくり、地域の活性化、公共空間の秩序ある利用促進という観点からも大きな意義があると考えます。ぜひ前向きにご検討くださいますようお願い申し上げます。</p>	<p>今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。</p>

No	意見内容	市の考え方
2	<p>吉田大橋の下から大村に向けて続く広場を公園やスケボーパークにする。 沖野の遊歩道辺りから橋を渡す。 なぜなら下地、大村から吉田大橋を渡る子供たちがとても危険なおもいをして登下校している。実際に事故が多発しています。駐車場も増やせば良いと思う</p>	<p>参考意見として受け止めさせていただきます。</p>
3	<p>地区体育館への空調設置に関する要望書 私達が日常的に利用しています。地区体育館につきまして古い施設のため空調設備が設置されておらず年中利用環境に大きな不安を感じております。 地区体育館は卓球、バドミント、バレー、軽運動等地区交流の場として高齢者の利用が非常に多い施設です。しかし、近年の極寒、猛暑により、館内は低温、高温となり高齢者にとって熱中症や体調悪化の危険性が高い状況になっております。 実際に寒さ、暑さのために利用を控えざるを得ない方もあり健康維持や介護予防の観点からも大きな支障が生じています。高齢者が安心して安全に運動や交流を続けられる環境を整えることは医療費、介護費の抑制にもつながることは重要な取り組みであると考えます。 つきましては利用者の安全確保及び高齢者の健康増進のために地区体育館への空調設置について、ぜひとも前向きなご検討を賜りますようお願い申し上げます。</p>	<p>今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。</p>